

3 学年通信

5 月第 8 号

川崎市立川崎高等学校 3 学年
5/15 発行 担当 畑中久枝

みなさん、お元気ですか？ 新聞やネットでこんな記事を目にしていますか？

5 月末まで 7 割が休校！
夏休み短縮 9 割超が予定！

きっとみなさんも気になっていることでしょう。

夏休み、一体どうなるのでしょうか？ と言ってみても、川崎高校は公立ですから、川崎市の決定に従うしかありません。私たちにできることは、どんな流れになっても、卒業に必須と前向きに捉えることです。高校生活の一日一日を大切にしましょう。本校の具体的なアフターコロナのスケジュールは、決まり次第連絡します。

5/12 投函の提出課題

到着分を先生方でチェックしています。ほとんどがすでに到着しています。住所によって郵便事情も異なるでしょうから、心配しなくても結構です。大きな不備があれば、こちらから連絡します。

もし、何かの事情でまだ投函できていない場合、担任に必ず連絡しましょう。

奨 学 金

HP や Classi でもお知らせしていますが、予約奨学金は例年通りこの時期の申し込みになっています。こんな状況でも、あまり待ってられません。

先日の説明会に参加できなかった人は、HP を確認の上、至急学校に書類を取りに来てください。もし迷っていたら、詳しい書類を受け取って、それを見ながら考えた方がよいと思います。専門学校や大学に入学してから申し込みますが、奨学金を受け取れる時期が少し遅くなります。家庭の事情に合わせて、うまく活用しましょう。

奨学金
よ〜く考えてね！
機会を逃さないように。



普通科オンライン授業

普通科のみなさん、オンライン授業がようやく軌道に乗ってきた印象です。一日の時間配分を見直して、余裕を持って参加できるようにしましょう。短い時間に凝縮されていますから、予習復習を欠かさないように。

ラインリサーチの発表によると、全国の高校でオンライン授業を行っている学校は、わずか 14% だそうです。これをアドバンテージにできるか否かは、みなさんの取り組み次第だと思います。有意義なものにできるよう、一緒に頑張っていきましょう。

アフターコロナの大学入試

受験生のみなさん、旺文社教育情報センターの「コロナ不況で大学入試はどう変わる/リーマン、震災時を振り返る」という記事が、なかなか興味深かったので、紹介します。

まず、リーマン、震災時を次のようにまとめています。

▲家庭の経済不安 ▲就職不安 を背景に…

- 現役志願率の低下、停滞
- 国公立志向、安全志向（現役志向）、地元志向
- 文系学部への敬遠、理系志向、資格志向

そして、今回の入試を次のように予測しています。

- 「超超」安全志向となるのは確実
- 推薦、AO 受験の激増

私は思わずうなってしまうかもしれません…。う〜ん、そうなるのかなあ…。学校再開後は、一緒に考えていきましょう。興味があったら検索してみてください。

※旺文社教育情報センター eic.obunsha.co.jp/

It may not be easy.
But that won't be the
reason that I say "It
isn't possible."

George Herman
"Babe" Ruth, Jr.

